

地域	東京都 武蔵野市	認定日	平成21年6月29日	通巻番号	3 - 21 - 051
----	----------	-----	------------	------	--------------

## 新規用途開拓による地域林産物の需要拡大、ブランド向上

# 複層林を育てる産地直送「総ひのき木造住宅」販売システム開発

間伐B・C材、葉、皮を住宅用資材に開発、「総ひのき住宅は高い」を払拭して売上拡大！

### ➤ 連携体

**農林漁業者** 加子母森林組合（協同組合）

間伐B材C材、枝葉の住宅使用材を開発することで、歩留まり向上を実現。外材や集成材よりずっと安く住宅材に使用できることを実証。ひのきを売って儲けるということではなく、森を守り育てていくための“複層林整備”を推進する。

**中小企業者** (株)丸二（建設業）

住宅アカデミーによる「森林ツアー」を企画。間伐、製材、プレカット、現場直送・施工、引渡し検査、アフターサービスを実施。第2のふるさととなりうる、山村交流等により、循環型の販売システムを構築、付加価値向上を目指す。

### 連携参加者

名古屋大学・岐阜県森林文化アカデミー・かしもひのき建築協同組合（協同組合）  
 ・(株)オルタナ（印刷関連業）・今泉建築設計事務所・(株)クレア・(株)新  
 ・(株)オークジャパン（以上、技術サービス業）

### サポート機関等

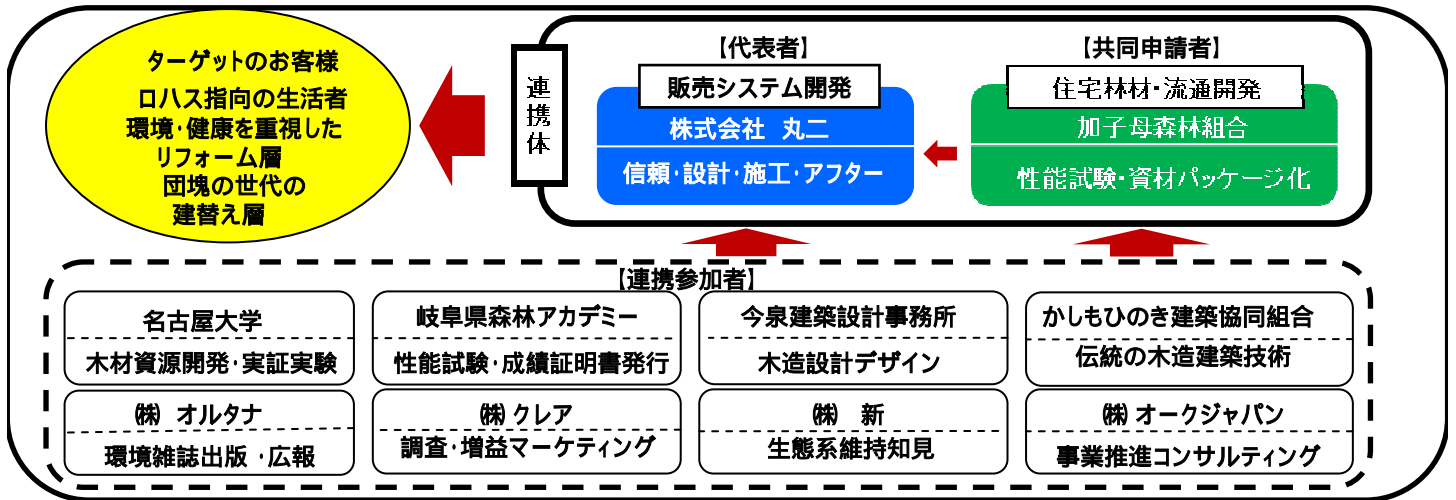
地域活性化支援事務局 多摩信用金庫

### ➤ 連携の経緯

RC（鉄筋コンクリート）から、セミナー・コミュニティづくりのノウハウを活かして木造住宅進出をする(株)丸二が、商品開発型増益を求めていた加子母森林組合の「まるごと総ひのき」開発で、連携新事業を開始。

### ➤ 連携に当たっての課題や工夫

他社との優位性をいかに市場に告知するかが課題。従来の背広営業マン、豪華なパンフレット、展示場を廃し、教育されたリフォーム現場員と、会員化手法を営業の強みとする。加子母の資産、ふるさとの良さを訴求、新メディア開発、フォーラムも積極的に。価格透明性も実証。



### ➤ 連携による効果

**農林漁業者** 売上高：0円（平成20年） 1,500万円（平成23年目標）

間伐材1本500円を800円以上に 複層林整備に森林技術職員5名増 全国産直住宅のビジネスモデル確立

**中小企業者** 売上高：0円（平成20年） 17,000万円（平成23年目標）

新規事業・新ブランド「総ひのき健康住宅」の確立 森林ツアー・山村交流実施 低炭素社会づくりに貢献

### ➤ 代表企業の連絡先

企業等名：株式会社丸二  
 TEL：0422-21-3211  
 E-mail：watatomo@maruni-wave.co.jp

所在地：東京都武蔵野市吉祥寺本町1-35-1  
 FAX：0422-22-6611  
 ホームページ：http://www.maruni-wave.co.jp/